リニアは夢の乗り物か？

ストップリニアニュース No.24

発行：リニア新幹線を考える相模原連絡会　2014. 10. 24

住民は納得していない！説明手抜きは無責任

リニア中央新幹線の着工認可に抗議し、撤回を求めます

１０月１７日、国土交通大臣はJR東海が提出したリニア中央新幹線工事実施計画を認可しました。「リニア新幹線沿線住民ネットワーク」（共同代表・天野捷一）は同日、“リニア新幹線の工事認可をするな！抗議集会”（参議員会館）で、認可取り消しを求める声明文（裏面に一部掲載）を国土交通大臣に提出しました。記者会見では計画内容についてJR東海の説明や情報提供があまりにも少なく、国会審議もほとんど行われず、拙速に着工認可したことに抗議、国土交通省とJR東海に計画の即時撤回を求めました。

＊「リニア相模原連絡会」の浅賀代表は、「地下水や残土処理、電磁波など安全性が見えないまま見切り発車。理解できる説明はなく、無責任」。「認可されても問題がなくなるわけではない」と、今後も問題点を訴えていく姿勢を示した。

～ 神奈川新聞（10/18付）より～

声明文を提出する天野・共同代表（左）

JR 東海が「事業説明会」の日程を発表。みなさん参加しましょう!

相模原市内の日程

★参加される方は直接会場へ行ってください。（予約は不要です）

- 11 月 4 日（火） 18 時 30 分～　杜のホールはしもと　相模原市緑区橋本 3-28-1 ミウィ橋本 7・8 階
- 11 月 8 日（土） 13 時 30 分～　相模原市立城山文化ホール　相模原市緑区久保沢 2-26-2
- 11 月 16 日（日）13 時 30 分～　津久井中央公民館　相模原市緑区中野 633-1
- 11 月 19 日（水）18 時 30 分～　相模原市立産業会館　相模原市中央区中央 3-12-1
- 11 月 24 日（月・祝）13 時 30 分～　神奈川県立藤野芸術の家　相模原市緑区牧野 4819
- 11 月 27 日（木）18 時 00 分～　神奈川県立相模湖交流センター　相模原市緑区与瀬 259-1

◆JR 東海ホームページから神奈川県や東京都など沿線４７市町村での「事業説明会」日程をダウンロードできます。
http://jr-central.co.jp/news/release/_pdf/000024310.pdf

◆JR 東海は リニアの神奈川県内区間工事を受け持つ「神奈川工事事務所」を開設

＜場所＞既設置の環境保全事務所と併設、相模原市中央区相模原 4-3-14　相模原第一生命ビル4F

★工事に関する意見および問い合わせ：　電話　042（861）4505　（時間：平日午前9時～午後5時まで）

リニア駅建設で
橋本のまち、
住民の生活環境は
どう変わる？

お茶とお菓子でなごやかに！
ご都合のつく時間にどうぞ。
お待ちしています！

主催：リニア新幹線を考える相模原連絡会
共催：教育と緑ある橋本の町づくりを考える会　連絡先：桜井 042-773-7064

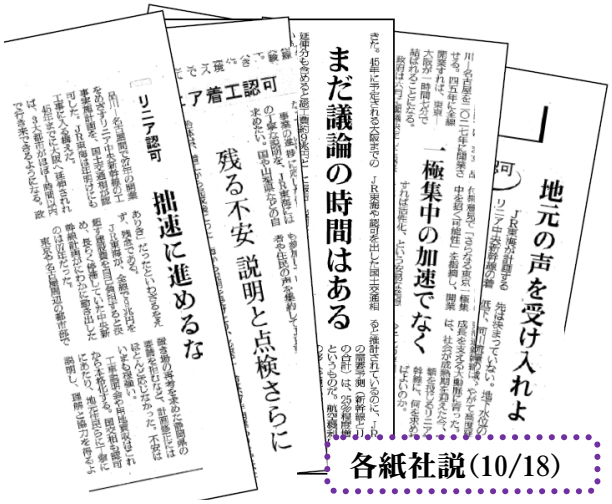
公益財団法人 日本自然保護協会“認可の即時撤回を求めます。”

■10月17日　国土交通大臣によるリニア中央新幹線事業認可に対する緊急声明

本日、国土交通大臣はリニア中央新幹線の工事実施計画を認可した。環境への影響の低減措置が不十分であるにもかかわらず認可に至ったことは、日本の環境行政史上に大きな汚点を残すことになる。日本自然保護協会は、認可の即時撤回を求める。

★つづきは日本自然保護協会 HP：http://www.nacsj.or.jp/katsudo/kokuritsu/2014/10/post-30.html

一部抜粋



各紙社説(10/18)

◆社説「拙速に進めるな」(朝日新聞 10/18)

・国の姿勢は一貫して「リニアありき」だったといわざるをえず、残念である。
・JR 東海は、残土の搬入先の確保に一定のめどを示し、環境対策には万全を期すと強調した。
だが、崩落の懸念から残土置き場の再考を求めた静岡県の要請を拒むなど、計画修正にはほとんど応じなかった。不安はいまも根強い。
・工事はあくまで安全と環境保全を最優先に進めるべきだ。27 年の開業という目標ばかりにこだわってはならない。

◆社説「まだ議論の時間はある」(毎日新聞 10/18)

・結局、国会で十分審議されることも国民的な議論が起きることもなく、申請から２カ月足らずで認可が下りた。残念であり、なぜ急がねばならないのかと、首をかしげざるを得ない。
・国民全体への丁寧な説明も不可欠だ。まだ時間はある。国会は JR 東海や認可を出した国土交通相に報告・説明を求め、環境、安全性、採算性など幅広い観点から議論を尽くす責任がある。
・何より先にまず十分な説明と議論である。国会の役割に期待したい。

10. 17　中央新幹線着工認可に抗議し、撤回を求める声明

リニア新幹線計画はその内容について国会審議もほとんどなされず、そのため、国民も関心を持つことができませんでした。この３年に限っても、沿線はじめ多くの国民に対し、計画の具体的内容について丁寧な説明や情報提供があまりにも少なすぎるのです。

スピードの追求だけが目的のリニア新幹線を国民は必要としているでしょうか。国民に、必要だという声がほとんど無いことは明らかです。リニアが開業しても採算がとれないことは JR 東海も認めています。国会審議で検証し、国民的議論が今こそ必要です。このような段階で、国交大臣が拙速に着工認可を下したことに抗議し、直ちに撤回するよう求めます。

リニア新幹線沿線住民ネットワーク

★全文は以下より入手してください。
リニア東京・神奈川連絡会 HP（工事認可抗議声明 .pdf）http://web-asao.jp/hp/linear/cat309/

お願い

★ 活動は市民の募金で維持しています、ぜひご協力をお願いします。
郵便振替口座:00240-7-71305　口座名:リニア新幹線を考える相模原連絡会

発行者：　浅賀きみ江　相模原市緑区東橋本２－６－２　(TEL:090-4378-9257)
編集責任：中野渡　旬　相模原市緑区東橋本 3-19-8-309(TEL,FAX:042-712-7077, mail:MHA01005@nifty.com)